

催し・講座

生涯学習センター

まちだガールズクワイア はるかぜコンサート

町田のご当地アイドル「まちだガールズクワイア」が、お子さんからご高齢の方まで楽しめる曲目を披露します。歌詞の中に町田の名所が出てくるオリジナル曲もあります。

日 3月18日(日)午後2時開演

場 同センター

曲目 「Hello to the world」「赤とんぼ」「やさしさに包まれたなら」他(予定)

定 138人(抽選)

申 2月21日正午～3月4日にイベントダイヤル(☎724・5656コード180221A)へ。

問 同センター☎728・0071

生涯学習センター

時事問題講座

【被災から7年目のいま、こころのケアを振り返る～地域の精神保健の取り組み、宮城県気仙沼市から学ぶ】

東日本大震災の経験を今後につなげるため、災害時におけるメンタルケアの重要性について考えてみませんか。災害発生時から中長期支援期において、地域で実践されたグリーンケア会、災害後のストレス回復プログラムなどの実践報告を、宮城県気仙沼市の保健師である鈴木由佳理氏に伺います。

日 3月5日(月)午後2時～4時

定 158人(申し込み順)

申 2月20日正午～3月1日にイベントダイヤル(☎724・5656コード180220B)へ。附室利用希望者(申し込み順に2組)は併せて申し込みを。

【醸造調味料再発見!味噌・醤油・みりん】

世界遺産にも登録された和食を支える日本古来の醸造調味料。1日目はその成り立ち、魅力、将来性について学び、2日目は実際に味噌を仕込みます(出来上がり約3.4kg)。

対 市内在住、在勤、在学の方

日 ①3月9日②3月16日、いずれも金曜日午前10時～正午

内 ①和食を支える麹菌のパワー②米味噌を作ってみよう

講 東京農業大学教授・舘博氏

定 24人、①のみ参加16人

※②のみの参加はできません。

費 800円(麹代、②の参加者のみ)

申 2月15日午前9時から電話で同センターへ。

※持ち物がありますので、詳細は同センターへお問い合わせ下さい。

【新しい市場のつくりかた】

どうしたらモノが売れるのか? 「新しい文化の開発こそが、新しい市場を創造する」という見方で、具体的な成功事例を交えながら、人気サイト「ほぼ日刊イトイ新聞」でも紹介された三宅氏が、目からウロコの発想法を楽しく解説します。

日 3月16日(金)午後7時～9時

講 専修大学准教授・三宅秀道氏

定 30人程度(申し込み順)

申 2月15日午前9時から電話で同センターへ。

場 同センター

問 同センター☎728・0071

ママのための防災セミナー

【子どもと一緒に防災食をつくってみよう!】

被災時に安全に過ごすための防災知識をお伝えします。また、身近な食材を使って子どもにも食べやすい防災食を作り、電気やガス・水道が使えない中でも、温かいご飯が用意できるように、日ごろの備えについて考えます。

※食物アレルギーの方は、お問い合わせ下さい。

対 小学1～3年生とその母親

日 3月10日(土)午前10時～正午

場 町田市民フォーラム

講 (特) ママプラグ理事・宮丸みゆき氏

定 10組(申し込み順)

申 2月16日正午～3月6日にイベントダイヤル(☎724・5656コード180216A)へ。

保育希望者(1歳6か月以上の未就学児、申し込み順に6人)は、3月1日までに併せて申し込みを。

問 男女平等推進センター☎723・2908

自由民権資料館

講演会

【〈デモクラシー〉の夢と挫折～自著「自由民権運動」とその展望を語る】

村落社会の変化を丁寧に跡づけてこられた松沢氏を講師にお招きし、2016年に刊行された「自由民権運動ー〈デモクラシー〉の夢と挫折ー」を中心に、民権運動や民権期の社会の描き方を語っていただきます。

日 3月4日(日)午後2時～4時

場 自由民権資料館閲覧室

講 慶應義塾大学経済学部准教授・松沢裕作氏

定 40人(先着順)

問 同館☎734・4508

町田市民文学館

【保育付き紙芝居上演会～紙芝居・大人の時間】

大人のための紙芝居です。※保育希望者以外は直接会場へおいで下さい。

日 3月2日(金)午前10時30分～11時30分

内 「うぐいすのホー」(脚本/杉浦宏、画/松成真理子)、「マツとおばあちゃん」(原作/戸川幸夫、脚本/渡辺泰子、画/田代三善)他(予定)

上演 町田かみしばいサークル「ふわふわ座」

※保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は2月15日午前9時から電話で同館へ。

【保育付き実技講座～コミュニケーションのための身体と声づくり】

対 全回参加できる方(初受講者優先)

日 3月16日、30日、いずれも金曜日午前10時～正午、全2回

※保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に6人)は、3月9日午前10時からの保育面談へ参加して下さい。

内 コミュニケーション能力向上のための講義と実技

講 舞台演出家・池田練悟氏

定 16人(申し込み順)

申 2月15日午前9時から電話で同館へ。

場 同館2階大会議室

問 同館☎739・3420

福祉講座

障害者差別解消法と暮らし

【だれもが自分らしく暮らしていくために】

障害者差別解消法の施行後、暮らしがどのように変わったかについて、講演と参加者によるグループディスカッションを行います。

日 3月11日(日)午後2時～4時

場 市庁舎

講 全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員・又村あおい氏

定 60人(申し込み順)

申 2月16日正午～3月5日にイベントダイヤル(☎724・5656コード180216D)へ。

問 ひかり療育園☎794・0733

市立博物館主催「旅するヴェネチアン・ビーズ」展

関連催事

【出張講座 とんぼ玉制作体験&吹きガラス工房見学】

ガスバーナーを使って、ビーズの一種であるとんぼ玉を2点制作します。ガラス作家による吹きガラスの実演もあります。

対 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

日 3月21日(祝)、午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時(いずれも同一内容)

場 厚木ガラススタジオ(厚木市妻田北2-13-8)

※現地集合・現地解散です。

講 ガラス作家・秋田圭子氏 他

定 各12人(申し込み順)

費 3600円(材料費、送料、傷害保険料)

※保護者も参加費が必要です。

申 2月21日正午～3月5日にイベントダイヤル(☎724・5656コード180221B)へ。

問 同館☎726・1531



町田市民文化祭春の催し

町田市民美術展

日 2月24日(土)～3月4日(日)、午前10

時～午後5時(入場は終了の1時間前まで、2月26日は休館)

場 国際版画美術館企画展示室・市民展示室

内 絵画・デザイン・彫刻部門、手芸・工芸・写真部門、書道部門の公募作品を展示

※2月24日(土)午後1時から絵画体験「楽しく絵を描こう」、3月3日(土)午後1時から「席上揮毫」をエントランスホールで行います(見学自由)。

※美術展の内容については、町田市民美術展事務局(町田市書道連盟)(☎735・3567)へお問い合わせ下さい。

問 文化振興課☎724・2184

労務管理セミナー

【雇う人、働く人、見えないトラブルでつまづく前に】

社会保険労務士や弁護士が分かりやすく説明します。

対 起業・創業して間もない事業者

日 3月2日(金)午後1時30分～4時15分(午後1時から受付開始)

場 町田新産業創造センター1階イベントスペース

内 就業規則を作ろう!～必要性和具体的な作成のポイント、創業・起業に必要な労務管理ポイント～就業規則において紛争になりやすい事例、個別相談会

問 東京圏雇用労働相談センター☎03・5542・1740、町田市産業観光課☎724・2129

鶴見川源流保水の森植樹会

森をつくろう

苗を植えて、カブトムシの森を育てませんか。

※中学生以下は保護者同伴でおいで下さい。

日 2月25日(日)午後1時～4時(小雨実施、荒天時は小山田桜台集会所で講話のみ実施)、集合は小山田バス停

内 講話、植樹体験、鶴見川源流保水の森の散策(アップダウン有り)

講 慶應義塾大学名誉教授・岸由二氏

定 20人(申し込み順)

持ち物 長袖、長ズボン、帽子、軍手、しっかりした靴(長靴・軽登山靴)、雨具

申 参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別を明記し、2月20日まで(必着)にハガキ、FAX

またはEメールで(特)鶴見川源流ネットワーク事務局(〒194-0204、小山田桜台2-4-14-105、☎860・0830 genryutour2017@office.email.ne.jp)へ(同ネットワークホームページで申し込み可)。

問 同ネットワーク事務局☎798・2693、町田市北部丘陵整備課☎724・2164

子育てひろばカレンダー(毎月25日発行)

子育てひろばの催しは、各保育園や公共施設等で配布する「子育てひろばカレンダー」でご案内しています。



町田市メール配信サービス(ほっとメールまちだ)で子育て情報を配信!



まちだ子育てサイト
子育てひろばカレンダー

町田市子育てひろばカレンダー 検索

問 子育て推進課☎724・4468